

学 校 長 様  
英語科教諭 様  
本学会会員 様

2018年6月吉日

ELEC 同友会英語教育学会会長 本多 敏幸  
同 サマールワークショップ実行委員長 日高 由美子

## ELEC 同友会英語教育学会 サマールワークショップ 2018

初夏の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。ELEC 同友会英語教育学会では、本年度もサマールワークショップを開催いたします。1999年に始まりましたこの研修会は今回で20回目となり、多くの現職の先生方々、教員志望の学生の方々に受講していただいております。

受講者ご自身によるプラクティス・ティーチング（模擬授業）と選択制ワークショップをメインに、指導技術の向上や指導法の改善をめざす研修です。これまで一万人以上の方が受講された「ELEC サマールプログラム」のノウハウや、本学会の各研究部会の研究成果を活かした、ELEC 同友会英語教育学会ならではの内容です。有意義な研修となりますよう充実したプログラムをご用意いたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。尚、3日間受講された方には「研修修了証」をお渡しします。

### 記

1. 日 程 2018年8月16日（木）、17日（金）、18日（土） ※ **3日間連続の研修会です**
2. 会 場 文教大学附属中学高等学校（東急池上線・大井町線 旗の台駅 徒歩3分）
3. 主 催 ELEC 同友会英語教育学会
4. 定 員 80名（小学校 8名×2クラス、中学校 8名×4クラス、高等学校 8名×4クラス）  
※ 大学生・大学院生の定員は全クラス合わせて10名となります。  
※ 受講申し込みの受付は先着順です。定員に達し次第締め切りとさせていただきます。
5. 参加費 ELEC 同友会英語教育学会会員 10,000円（★リピーター会員：8,000円）  
(3日間) 一般（新会員） 15,000円 ☆  
★ 一昨年または昨年サマールワークショップを受講され、今年度までの会費を納められている方は、参加費が8,000円となります。  
☆ 本サマールワークショップへの参加により2018年度の新会員となります。会員には、本学会主催の各研究部会への無料での参加、「ニュースレター」の配信、『研究紀要』の送付などの特典があります。
6. 参加資格 英語を教えている先生、英語教育に関心のある学生で、3日間とも参加できる方

## 7. 申込方法 【申し込み受付期間：7月1日(日)～7月31日(火)】(定員に達し次第締切)

① 本学会のホームページ (<http://elecfriends.com/>) より「申し込み専用フォーム」へアクセスし、必要事項を入力して、申し込みを完了してください。申し込み後、申し込みデータの送信が完了したことを通知するメールが自動送信されます。

※ このメールは申し込み受理のメールではありませんので注意してください。

② フォーム入力完了後、数日以内に、本学会より申し込み受理のメールが送信されます。

③ 申し込み受理のメールをご確認の上、**同メールの送信日より7日以内**に、メールに記載の方法で、合計金額を振り込んでください。**振込口座は年会費納入口座とは異なりますので注意してください。**

※ 7日を過ぎてもご入金がない場合はキャンセルとさせていただきます。

④ 参加費振込完了後に、本学会より送信される入金確認のメールを確認してください。

※ 一旦納入されました費用は返金いたしません。

## 8. プログラム概要

<1日目：8月16日(木)> ◇受付 10:00～10:30◇

10:35～11:00 開講式・オリエンテーション

11:00～12:00 講演「新学習指導要領が目指している授業」

講演者：本多敏幸（千代田区立九段中等教育学校）

13:10～14:00 体験授業（受講者が生徒役になり模擬授業を体験します）

小学校授業者：羽田あずさ（横須賀市立田戸小学校）

中学校授業者：金枝 岳晴（東京学芸大学附属竹早中学校）

高等学校授業者：中島利恵子（新島学園中学校・高等学校）

14:00～15:10 体験授業解説および質疑応答、プラクティス・ティーチングの事前説明

15:25～17:00 ホームルーム研修（自己紹介、プラクティス・ティーチングの分担、指導案の作成）

<2日目：8月17日(金)> ◇受付 8:50～9:10◇

9:10～9:15 諸連絡

9:20～10:20 テーマ別選択ワークショップ・講義①

10:35～11:35 テーマ別選択ワークショップ・講義②

選択制です。内容は9.をご覧ください。

12:45～14:10 ホームルーム研修（指導案のチェック、プラクティス・ティーチングの準備）

14:10～16:55 プラクティス・ティーチングⅠ：模擬授業と研究協議（15分間の休憩を含む）

17:30～19:30 懇親会（会場近くにて）

<3日目：8月18日(土)> ◇受付 8:50～9:10◇

9:10～9:15 諸連絡

9:20～10:20 テーマ別選択ワークショップ・講義③

10:35～11:35 テーマ別選択ワークショップ・講義④

選択制です。内容は9.をご覧ください。

12:45～15:30 プラクティス・ティーチングⅡ：模擬授業と研究協議（15分間の休憩を含む）

15:30～16:10 ホームルーム意見交換会（英語指導の悩みや疑問などについて意見交換を行います）

16:15～16:40 閉講式、諸連絡

9. 講演・テーマ別選択ワークショップ

◆ 講演「新学習指導要領が目指している授業」 講演者：本多敏幸（千代田区立九段中等教育学校）

小学校・中学校では、本年度から新学習指導要領の移行措置に入っています。新学習指導要領の下でどのような授業を目指せばよいのか、具体例を示しながら説明します。

◆ テーマ別選択ワークショップ ※ 下記①～④からそれぞれ1講座（=計4講座）を選択して下さい。

		講座名・講師	講座内容
8月17日	①	1 A 教科書を効果的に活用した「言語活動」の作り方 工藤洋路（玉川大学）	教科書の本文を活用した言語活動の作り方と教科書の言語活動をより効果的に行う手法を、具体的に提案します。
		1 B Oral Approach による口頭練習 宮崎太樹（八王子市立ひよどり山中学校）	Oral Approach の視点から、文法事項が定着するための練習の方法を、実演を交えながら紹介し、みなさんと考えたいと思います。
		1 C 他教科学習のリサイクル～学習内容を外国語と結びつける方法～ 幡井理恵（昭和女子大学附属昭和小学校）	他教科で得た知識などを外国語で扱うことによる児童の発達段階や知的好奇心に沿った授業の教育効果を共に考えたいと思います。
	②	2 D 生徒とのインタラクションで進める Oral Introduction の工夫 三浦幸子（都留文科大学）	教科書本文の内容を導入する際に、生徒たちをより積極的に関与させながら進める工夫を考えます。
		2 E 「英語の授業を英語で行う」を考える 土谷匡（千葉市立稲毛高等学校附属中学校）	中学・高校の教科書を使い、実際にどのような場面で英語を使い、授業を進めていくのかを一緒に考えていきたいと思います。
		2 F 小学校外国語で目指したい「深い学び」 白石裕彦（港区立白金小学校）	新教材Let's Try!やWe Can!の2学期単元を中心に「深い学び」の実現のために教師が押さえるべきポイントや活動例を提案します。
8月18日	③	3 G 「やり取り」の前後の活動を工夫して技能統合型へ～中高の教科書を例に～ 津久井貴之（お茶の水女子大学附属高等学校）	「やり取り」の言語活動を教科書を用いた他の活動と関連させて技能統合型の活動を行う際のポイントを提案します。「思考力・判断力・表現力」の観点からも技能統合を考えます。
		3 H 1時間の授業の中の発音指導&音読指導 溪内明（文京区立第八中学校）	教科書の「導入→説明→音読」の流れの中で、どこで、どのように発音指導を行えばよいか。効果的な音読指導とともに考えていきます。
		3 I Too much ICT spoils the lesson. ～授業の主役はICT?～ 成田潤也（厚木市立厚木第二小学校）	小学校における外国語活動実践映像も紹介しつつ、授業を引き立てる調味料としてのICTの使い所を提案します。
	④	4 J 「テスト」から考える授業づくりの視点 豊嶋正貴（文教大学付属中学高等学校）	新学習指導要領を見据えて、「テスト」の考え方・作り方を再考し、そこに向けてどのような授業づくりが必要かを考えていきます。
		4 K 効果的なリーディング指導 原田博子（文京区立第十中学校） 日高由美子（東京都立立川国際中等教育学校）	読む目的の設定や理解を促すための発問作りなど、読むこと指導において大切なポイントを具体的に提案します。
		4 L 思考力・判断力・表現力等を育成するCAN-DOアプローチを用いた授業デザイン 長沼君主（東海大学）	思考力を高めるために活動のレベルも高め過ぎていないでしょうか。言語と思考の足場をかけ、できる感を高める授業設計を考えます。

## 10. プラクティス・ティーチング（受講者による模擬授業、PT）の内容と使用教科書

<小学校> 新教材「We can!」を使って模擬授業を行います。

使用教科書：We Can1, We Can!2

<中学校> 新出文構造または教科書本文の導入か前時の復習のどちらかを選び、模擬授業を行います。  
Oral Introduction および英語を使用する活動の展開を中心に考えていきます。

使用教科書：NEW HORIZON English Course（東京書籍）

<高等学校> 「コミュニケーション英語Ⅰ」の教科書を使って、即興的なスピーキング活動をおりこんだ授業展開を考えます。

使用教科書：All Aboard! English Communication I（東京書籍）

WORLD TREK English Communication I New Edition（桐原書店）

CROWN English Communication I New Edition（三省堂）

## 11. ホームルーム・アドバイザー（50音順）

☆スーパーバイザー / \*アシスタントアドバイザー

<中学校>

石井 亨（文京区立第十中学校）  
太田 祐也（品川区立鈴ヶ森中学校）  
金枝 岳晴（東京学芸大学附属竹早中学校）  
上水 謙治（小平市立小平第五中学校）  
小林 順子（足立区立第六中学校）  
高瀬ひとみ（品川区立鈴ヶ森中学校）  
田島 久土（大田区立糀谷中学校）  
溪内 明（文京区立第八中学校）  
土谷 匡（千葉市立稲毛高等学校附属中学校）  
原田 博子（文京区立第十中学校）  
本多 敏幸（千代田区立九段中等教育学校）  
宮崎 太樹（八王子市立ひよどり山中学校）

<小学校>

白石 裕彦（港区立白金小学校）  
長沼 君主（東海大学）  
成田 潤也（厚木市立厚木第二小学校）  
羽田あずさ（横須賀市立田戸小学校）  
幡井 理恵（昭和女子大学附属昭和小学校）

<高等学校>

工藤 洋路（玉川大学）  
津久井貴之（お茶の水女子大学附属高等学校）  
豊嶋 正貴（文教大学付属中学高等学校）  
中島利恵子（新島学園中学校・高等学校）  
日高由美子（東京都立立川国際中等教育学校）  
三浦 幸子（都留文科大学）  
\*岩瀬 俊介（千代田区立九段中等教育学校）  
☆名和雄次郎（拓殖大学名誉教授）

## 12. 昼食・懇親会

・ご希望の方には、昼食（お弁当）をご用意いたします。1食1,000円（お茶付き）です。

受講申込書に昼食希望の有無を記入し、昼食代金は参加費とともにご入金ください。

・2日目に懇親会を行います。受講者の方、アドバイザー、講師と情報交換をする楽しい会です。旗の台駅近くのお店で行います。どうぞお気軽にご参加ください。参加をご希望の方は申し込みのフォームで「参加する」を選択し、懇親会費4,000円を参加費とともにご入金ください。

## 13. その他

・お車での来場はご遠慮ください。また、宿泊施設の斡旋は行っておりません。

## 14. 会場（文教大学付属中学高等学校）へのアクセス

・東急池上線・大井町線 旗の台駅下車徒歩3分

（東口改札をご利用になり、出口に面した道を右手方向へ。十字路を左折、その後の三叉路を左手にお進みください。）

## 15. 問い合わせ先（Eメールでお願いいたします） summer21\_elec\_friends@yahoo.co.jp